

2026年3月9日
SOMPOチャレンジド株式会社

「健康経営優良法人 2026」に5年連続で認定 ～上位500法人「ブライツ500」にも2年連続で選定～

SOMPOホールディングス株式会社の100%子会社であるSOMPOチャレンジド株式会社(代表取締役社長:榎本恭子、以下「当社」)は、経済産業省および日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、5年連続となる「健康経営優良法人 2026(中小規模法人部門)」の認定を取得しました。また、昨年度に引き続き、上位500法人に与えられる「ブライツ500」にも2年連続で選定されましたのでお知らせします。

1. 健康経営優良法人認定制度の概要

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営(※)を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。「ブライツ500」は、健康経営優良法人認定制度における中小規模法人部門のうち、上位500法人に与えられる称号です。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



2. SOMPOチャレンジドにおける健康経営の取組み

当社では、多様性に満ちた、持続可能な社会の実現に向けて、従業員の「心とからだの健康」と「幸福の追求」を経営上の最重要課題と位置づけ、「健康経営」を推進しています。

(1) 長く安心して働くことのできる会社づくり(キャリア・ウェルビーイング)

- ・ 育児・介護・治療と仕事の両立を支える柔軟な勤務制度や相談体制の整備
- ・ 女性特有の健康課題への対策: がん検診費用補助、定期的な講演会の実施
- ・ 長時間労働対策: 有給休暇の取得推進、長時間労働対策のルールの定期的な周知

(2) 規則正しい生活習慣の推奨(フィジカル・ウェルビーイング)

- ・ 健康診断と二次検査の費用補助・受診勧奨の徹底
- ・ 食生活や運動習慣に関する健康講演会の実施、ウォーキングイベントの参加推奨
- ・ 就業時間内の禁煙や禁煙治療の補助

(3) 心理的安全性の確保(メンタル・ウェルビーイング)

- ・ ストレスチェック、心理的安全性アンケートの定期的な実施
- ・ 休務者の復職時にリワークプログラムを活用
- ・ 指導者層向けの相談窓口の設置およびメンタルヘルス研修の実施
- ・ ハラスメント研修やアサーティブコミュニケーション研修など各種研修の実施

社員一人ひとりが心身ともに健康な状態で、いきいきと働くことこそが最大の経営基盤であると捉え、今後もさらなる健康経営施策を推進してまいります。

※当社の健康経営の取組み詳細については、公式ホームページで公開しています。

<https://www.sompo-cha.com/health/>